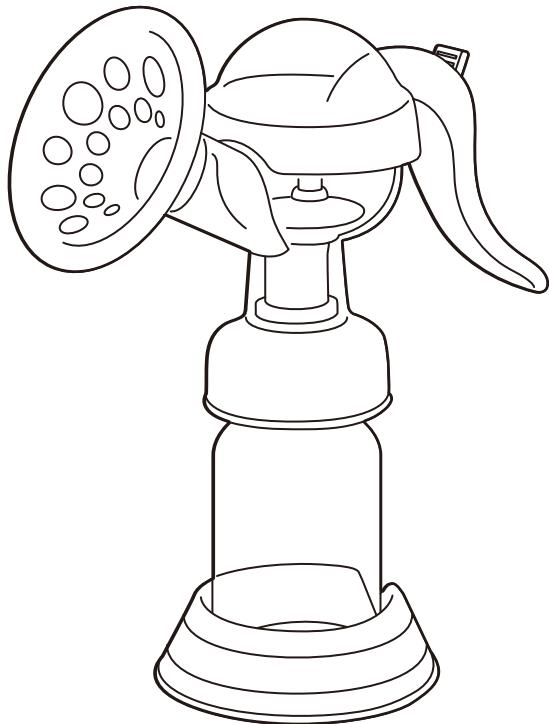


さく乳器

手動
タイプ

ABP-100

取扱説明書

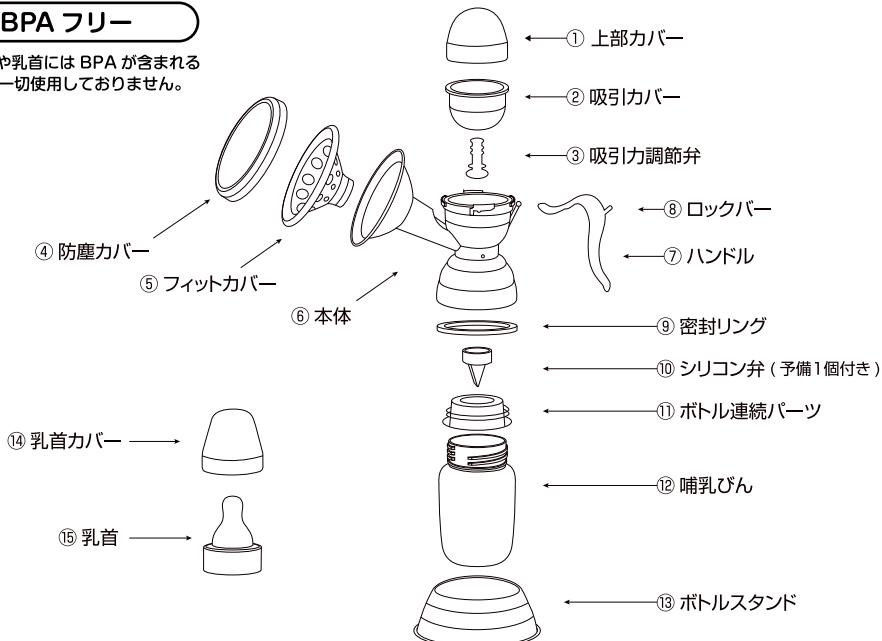


本製品をご購入頂き誠にありがとうございます。
本製品をご使用になる前に、本取扱説明書をよくお読みください。
万一の際に備え、本取扱説明書を大切に保管してください。

各パーツ名称

BPA フリー

ボトル類や乳首には BPA が含まれる
素材は一切使用しておりません。



名称	素材	対応温度	消毒方法					
			煮沸	電子レンジ	薬液			
① 上部カバー	ポリプロピレン	<110℃	○	○	○			
② 吸引力カバー	シリコン							
③ 吸引力調節弁	ポリアセタール							
④ 防塵カバー	ポリプロピレン							
⑤ フィットカバー	シリコン							
⑥ 本体	ポリプロピレン							
⑦ ハンドル	ポリプロピレン	洗浄・消毒できません						
⑧ ロックバー	ポリプロピレン							
⑨ 密封リング	シリコン	<110℃	○	○	○			
⑩ シリコン弁	シリコン							
⑪ ボトル連続パーツ	ポリプロピレン							
⑫ 哺乳びん	ポリプロピレン							
⑬ ボトルスタンド	ポリプロピレン							
⑭ 乳首カバー	ポリプロピレン							
⑮ 乳首	シリコン							

シリコン製の部品は消耗品です。長期間の使用、高温消毒により劣化します。破損などがあるか定期的にご確認ください。

約2ヶ月間ごとの交換を推奨します。消耗品をご購入の際は、販売店にご連絡ください。

※商品の仕様外観は改良のため予告なしに変更する事がございます。

取り付け方法

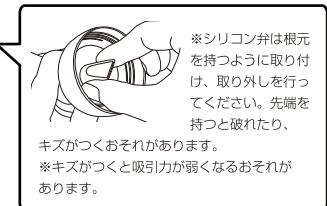


注意

- ※ 初回使用時と使用後は必ず洗浄してください。
- ※ 分解・洗浄・消毒したのち、順番に沿って正しく組み立ててください。
- ※ シリコンゴム製の部品は取扱いに十分注意してください。
破れやキズがつくおそれがありますので丁寧に使用してください。

<組立手順>

- ① 本体⑥にフィットカバー⑤を取り付けてください。
- ② 吸引カバー②に吸引力調節弁③を取り付け、本体⑥へ水平に入れてください。
- ③ 片手で本体⑥を持ちながら、吸引力調節弁③にハンドル⑦の先端を取り付けてください。
(吸引力調節弁の取り付け位置により吸引の強さが変わります。 / 下図参照)
- ④ 本体⑥にハンドル⑦を取り付けてください。
- ⑤ 本体⑥に密封リング⑨、シリコン弁⑩を取り付けてください。
- ⑥ 哺乳びん⑫にボトル連続パーツ⑪を取付けたら、本体⑥に取り付けてください。



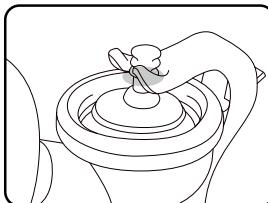
<ハンドル吸引調整>



【上段】吸力：弱



【中段】吸力：中



【下段】吸力：強

取り外し方法

<分解手順>

- ① 本体⑥からフィットカバー⑤、上部カバー①を取り外してください。
- ② 片手で本体を持ちながら、もう一方の手でハンドル⑦を取り外してください。
- ③ 吸引カバー②から吸引力調節弁③を取り外してください。
- ④ 本体⑥から哺乳びん⑫を取り外し、密封リング⑨、シリコン弁⑩を取り外してください。
- ⑤ 哺乳びん⑫からボトル連続パーツ⑪を取り外してください。
- ⑥ ボトルスタンド⑬を使用された場合は、哺乳びん⑫から取り外してください。

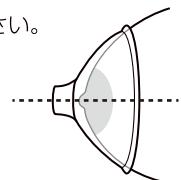
※ 分解された部品には小さいものがございます。赤ちゃんが口に入れないように十分に注意してください。また組立時になくさないようにしてください。

さく乳器使用方法

- ※ 初回使用の際に、母乳が出るまで時間がかかる場合があります。
- ※ さく乳をするときは手を清潔にしてから行ってください。
- ※ 片方の乳房で約10分を目安にさく乳します。さく乳量は乳房の状態や体調によって変化します。また、個人差もございます。状況に応じてさく乳時間を見てください。

身体の状況に合わせて吸引力調節弁を適正な強度にしてからご使用ください。

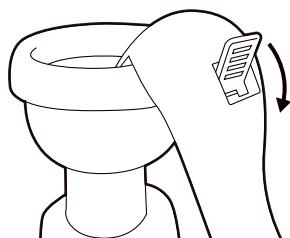
- ① 乳頭がフィットカバーの真ん中に来るようにはぴったり押し当ててください。
- ② やや前かがみの姿勢でさく乳してください。
- ③ 自分に合う適度な吸引とリズムでさく乳を行ってください。



※さく乳後、母乳をいれたまま本体を倒すと母乳がもれる場合があります。

さく乳後はボトルスタンドを使用し、本体が倒れないようご注意ください。

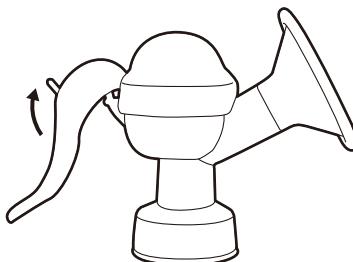
ハンドルロック機能



- ハンドルとロックバーは外れる仕様となっております。
 - ハンドルからロックバーが外れた場合、少し力を入れてパーツをもとの位置に差し込んでください。
- ハンドルのロックバーは持ち運びの際ハンドルをロックする為のパートとなります。
- ハンドルからロックバーが外れてもさく乳する事は可能です。
- 持ち運びの際はハンドルを上図のようにロックバーを下に下ろしてロックしてください。



ハンドルロック時



ハンドルロック解除

洗浄と消毒について

- ※ 初回使用時と使用後は十分に洗浄したのち、必ず消毒をしてください。
- ※ 洗浄には専用のブラシ等を使用してください。硬めのブラシでみがくとキズがつくことがあります。
- ※ 部品一覧で高温消毒可となっているパートはすべて110℃まで高温消毒可能です。
ハンドル⑦とロックバー⑧は水に濡らしたタオルで拭いてください。
シンナー、ベンジン、アルコールなどでは拭かないでください。
- ※ シリコンゴム製の部品の取扱いに十分注意してください。破れやキズがつくおそれがありますので丁寧に使用してください。

【煮沸消毒】

- ※ 大きな鍋にお水をたっぷり入れ、部品が鍋に直接触れないように消毒してください。
- ※ 消毒時間は沸騰したお湯に入れて3~5分です。過度な煮沸は製品を痛めますのでご注意ください。
- ※ 水をたっぷりいれて煮沸しないと変形する恐れがあります。

【薬液消毒】

- ※ 哺乳びん、乳首専用の消毒液をご使用ください。

【電子レンジ消毒】

- ※ 必ず電子レンジ専用の消毒容器をご使用ください。
電子レンジに部品をそのまま入れて消毒することはできません。

使用上のご注意

- ※ シリコン製の部品は消耗品です。長期間の使用、高温消毒により劣化します。
破損などがあるか定期的にご確認ください。**約2ヶ月間ごとの交換を推奨します。**
消耗品をご購入の際は、販売店にご連絡ください。
- ※ 乳首や乳腺に異常を感じた場合は、直ちにさく乳を中止し、専門医に相談してください。
- ※ 過度のご使用や吸引は乳房を痛める原因となりますのでおやめください。
- ※ さく乳器を使用しても母乳が出ないときは、無理にさく乳をしないでください。
- ※ 火のそばに置かないでください。変形、破損のおそれがあります。

< 哺乳びん・乳首 >

- ※ 哺乳びんに125ml以上さく乳しないでください。母乳があふれるおそれがあります。
- ※ ひとつの乳首に赤ちゃんがなじむと新しい乳首に替えたときに嫌がることがあります。
乳首は2~3個を交互に使用して約2ヶ月を目安に、交換してください。
- ※ 歯の生えている赤ちゃんが、乳首を噛んでひっぱると裂けることがありますので注意してください。

<保存方法>

保存方法は3通りあります。さく乳の前には雑菌を防ぐ為、必ず石けんで手を洗い、器具や哺乳びんは必ず消毒したものを使用しましょう。

【室温保存】

さく乳後そのまま容器に入れて保存した場合、室温25℃以下なら約4時間保存できます。
但し、30分以内に使用する予定がない場合はさく乳後すぐに、冷蔵または冷凍保存する事をお勧めします。

【冷蔵保存】

冷蔵庫での保存は、庫内の温度変化の少ない所(4℃以下)で3~4日保存可能といわれていますが、ドアの開閉等によって温度が不安定になるため、実際は24時間以内が理想的です。
冷蔵庫から出した母乳は、すぐに使用してください。

【冷凍保存】

冷凍庫での保存は、庫内の温度変化の少ない所で約3ヶ月といわれていますが、
ドアの開閉等によって温度が不安定になるため、約1週間から1ヶ月が理想的です。
解凍した母乳はすぐに（長くても12時間以内）使用してください。
解凍した母乳の再冷凍保存はおやめください。

※ 保存期間は目安となり、品質を保証するものではありません。
おでかけの際は冷凍状態のまま持ち運ぶことをおすすめします。

<保存母乳の与え方>

【室温保存・冷蔵保存の母乳の場合】

容器ごとぬるめのお湯で、人肌まで温めます。

【冷凍保存の母乳の場合】

冷蔵庫に移し、自然解凍させるか、流水かぬるめのお湯でゆっくり解凍し、消毒した
哺乳びんに移して人肌まで温める。温める時は、50℃以上の熱湯や電子レンジ、直火は
決して使用しないでください。母乳の栄養成分の一部が失われてしまいます。

【その他注意したいこと】

- ※ 保存容器は密閉できるものを使用してください。冷凍の場合は母乳専用パックがおすすめです。
- ※ 保存の際、いつさく乳した母乳か日付がわかるようにしてください。
- ※ 保存した母乳はなるべく早いうちに使いきりましょう。

さく乳時の吸引力が弱い

1. さく乳器を使用した時、乳房が吸引されている感覚がある場合

(乳首が伸びて縮む動きをしている)

- ➡ さく乳量は乳房の状態や体調によって変化します。また、個人差もございます。
身体の状況に合わせて吸引力調節弁を適正な強度にしてご使用ください。

2. 吸引されている感覚がない場合

- ➡ シリコンパーツ（吸引力カバー、フィットカバー、密封リング、シリコン弁）に亀裂や穴などの破損はありませんか？
シリコンパーツは消耗品です。劣化や破損する事があります。必要に応じて交換してください。
- ➡ 正しく部品が組み立てられていますか？
組み立て時にシリコンパーツ部にホコリが入ったり、隙間があるとそこから空気を吸ってしまい、うまくさく乳出来ません。
シリコンパーツをしっかりと本体に密着します様、今一度組み立て状態をご確認ください。

ハンドルのロックバーが外れた・破損した

- ➡ ロックバーが外れた場合、少し力を入れてパーツをもとの位置に差し込んでください。
ハンドルのロックバーは持ち運びの際ハンドルをロックする為のパーツとなります。
ハンドルからロックバーが外れてもさく乳する事は可能です。

消耗品を購入したい

- ➡ 当社までご連絡ください。各パーツ名称はP2に記載がございます。

➡ P2 各パーツ名称へ

保証について

- ・ 購入後6ヶ月以内、自然故障の場合に限り、修理もしくは交換いたします。
- ・ 自然故障とは天災、落下、外部の物理的損傷（何かをぶつけた場合等）を除く保証です。
- ・ 修理、交換の際にご購入時の住所、氏名、電話番号、購入日、販売店名などをご記載したものの確認が必要となりますので、保証書は大切に保管してください。
- ・ 保証期間中であってもご使用上で取扱いの過誤によって発生した故障・消耗部品の破損は有償となります。

保証書

お名前	電話番号
住所	
保証期間 お買い上げの日から6ヶ月間 お買い上げ日	
ご購入店名	

アンジュスマイル 手動さく乳器 ABP-100

発売元

株式会社ちゃいなび

〒210-0005 神奈川県川崎市川崎区東田町 11-27 メットライフ川崎ビル 6F
TEL : 044-276-8741(10:00~17:00 / 土日、祝祭日を除く)